

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: アイシン九州株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		グループ内での人権方針に基づき、社内への展開による職場教育等を通して浸透を図っている。 差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則で制定している。差別やハラスメントに関する研修を実施し、社内相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		リスクアセスメントによるリスク軽減改善の推進を行っている。 困りごと吸い上げ活動やヒヤリハット提案による未然防止を図っている。 他社災害情報の展開と改善を共有し未然防止に努めている。			3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		雇用形態に求める役割の明確化を図っている。 正社員以外の休日労働手当について正社員と同水準(法令以上)に統一している。					5.5					8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		時間外および休日労働の累積に対する社内管理基準を設定している。 在宅勤務制度の導入、年次有給休暇の取得目標を設定している。 男性の育児を目的とした有給休暇を取得促進している。			3		5.5					8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		資格検定の受験料補助及び報奨金を行っている。 推奨検定の社内勉強会開催を行っている。				4	5.5					8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康診断やストレスチェック結果を基に健康改善の推進を行い、外部専門スタッフ(保健師)によるメンタルヘルス不調者の早期発見と支援につなげている。			3							8										17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性社員から希望者を募り、キャリアアップのための各種セミナーへの参加を促進している。				4.4	5.1 5.5					8.5		10.2 10.3								16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		感染症対策としてフレックス勤務やテレワークを導入している。 会議等でもウェブ会議を適宜利用して密にならないようにしている。			3							8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		生産を停止させない工場のネットワークインフラの拡充とセキュリティ向上を行っている。 デジタルワークプレイスの充実を図っている。 カーボンニュートラル実現に向けた生産性向上による省エネを行っている。 業務品質/効率向上に向けたデジタル人材の育成を行っている。										8	9.1		11	12						
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●		ブライト企業認定されている。(2021年9月継続更新)			3	4						8	9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: アイシン九州株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物については、廃掃法順守はもとより電子マニフェストの導入月度実績管理を行い環境委員会において経営層へ報告を実施している。有害化学物質についても各法令(毒劇法、PRTR法等)に基づいた管理・報告を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		アイシン連結第7次環境取組みプランに基づいたエネルギー使用実績の把握を行うとともに、削減計画を立案し実行している。							7.3							13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		SCOPE1・2について温室効果ガス排出量を把握し、中長期計画を立案し低減活動に取り組んでいる。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		工場緑化を積極的に行い、また県内希少種についても熊本県と連携し積極的に保護活動に取り組んでいる。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		中長期計画を立案し、排出量の低減および再資源化の推進を積極的に実施している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		工場内で発生した排水についてはすべて社内の排水処理場で処理を行い、処理した水については積極的に再利用に努めている。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		投資を行う際は、LCAを考慮した投資を行っている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		社内食堂の運営業務委託先(魚国総本社)と連携して、変則稼働時などは通常利用人数が出ないため、事前に従業員利用調査を図り情報共有して食品ロス削減に取り組んでいる。							6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		敷地内緑化の維持・保全について、社内で予算を計上し、計画的に管理を行っている。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		【予定】今年度より、再生可能エネルギーについて予算化、導入を実施していく。2022年度は年間使用電力量の約1カ月分の再生エネ導入予定である。										9.4				11.5		13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4			11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●			アイシングループ全体で、2050年削減シナリオを作成、カーボンニュートラルに向けて各社設定した削減取組みを実施している。													7.1 7.2 7.3 7.a	9.4	11.6 11.a	12.8	13		17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: アイシン九州株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		品質至上を基本にお客様に安心していただける製品の提供、及び社内にて発生した廃却品低減活動による環境資源の保全、再利用の推進を行っている。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		ハートフル駐車場の設置、障がい者用トイレの設置をしている。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●							7						12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		会社近隣(1km範囲)で地域一斉清掃ボランティア活動(1回/年)を行っている。 全国交通安全運動期間等で近隣交差点の交通安全活動(5回/年)を行っている。 地域事業者として、地域の防災活動や自治会活動に参画している。 地球規模又は地域が抱える課題解決のため、寄付を行っている。 阿蘇満願寺保護区の希少種保護活動(希少種オグラセンノウ)を行っている。 ※2015年度より継続中(2022年1月、熊本県初の感謝状受賞)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		過去の地震や豪雨、大雪などの自然災害による経験を踏まえ、防災備蓄や防災グッズを常備している。また、ハザードマップを作成済である。 特に、有事の際の地震災害等に対応する保険に既に加入している。 ※従業員の安否登録の確認や避難経路再確認等の訓練は年一回は実施している。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	SDGsの取組みにおける基礎教育資料の掲示をしている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●						4					8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4					8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。